



10月から始まった館内の設備改修工事では、ようやく1階保育室で暖房が使えるようになりました。しかしながら2階保育室は、今月いっぱいまで空調が使用できません。床暖房で寒さを凌いでいます。こども園では毎年冬は床暖房をフルに使っていて、暖房はあまり使わずに過ごしていましたので、今年も例年通りであって欲しいと願っています。もうしばらくご不便をお掛けすることになります。

令和6年もあと1月です。今年は元旦から能登大地震や異常気象による大雨や熱帯夜など、地球規模の災害に見舞われました。YMCAでは国内から職員が交替で能登の災害救援に現地入りして、避難所の運営などを行いました。現地の様子を職員間で共有し、私たちの災害対策に活かせることはないか探っています。

こども園の立ち上げから昨年までご指導いただいた新澤誠治先生のご長男新沢としひこさんに、YMCAの子どもの歌として「ひかりのうた」を作っていただきました。法人研修での職員の思いや願いの言葉を集めて歌詞を作成して下さいました。これから子どもたちが卒園式や行事、キャンプの時などに歌ったり、ずっとずっと歌い続けていきたいと思います。世界や未来に向かってひかりのように進む子どもたちの歌です。

保護者の皆様には、今年も園の活動にご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

ご家族皆様で、喜び多き新年を迎えられますようお祈りいたします。

園長 興津 夏子



◇ 今月の教育・保育目標 ◇

- 0歳児：豊かな触れ合いや言葉かけを通して、自分なりに表現してみる
冬の寒さを感じて、戸外遊びを十分に楽しむ
- 1歳児：気温の変化に応じて保育者と一緒に衣類の調節をしながら健康に過ごす
戸外でたくさん身体を動かして遊び、保育者や友だちとやり取りを楽しむ
- 2歳児：生活や遊びの中で友だちや保育者と言葉のやり取りを楽しむ
保育者と共に丁寧に手洗いをして健康に過ごす
- 3歳児：身の回りの整理整頓を自分なりに行いながら過ごす
友だちや保育者と一緒に寒さに負けず戸外遊びを楽しむ
- 4歳児：自分の持ち物やロッカーを整理整頓する大切さを伝える
友だちと協力して作りあげる達成感や一緒に活動する楽しさを味わう
- 5歳児：生活の中に見通しを持ち、主体的に取り組もうとする姿を見守っていく
友だちと共通の目的に向かって協力したり、工夫したりしながら遊びを進めていく
- 一時保育：感染症が流行し始め体調を崩しやすくなるため、個々の体調の変化に配慮する
保育者や友だちとしぐさや言葉の模倣を楽しめるよう、冬ならではのあそびを通して言葉のやり取りを増やす



12月 14日(土)発表会 あいぶら4階体育室で行います。4歳児・5歳児で開始時間を分け、参加者の入れ替えをして行います。開演時間等が違いますので、お知らせをご参照ください。

年末年始の保育について

2024年12月24日(火)	幼児教育終了 終業式
2024年12月25日(水)	幼児教育冬休み
2024年12月27日(金)	通常保育終了
2024年12月29日(日)～30日(月)	年末休日保育
2025年 1月 6日(月)	新年保育開始

